

重信川大規模氾濫に関する減災対策協議会の取組事例

～えひめ自助・共助推進大会で防災意識向上のための取組を実施～

- 平成30年12月19日(水)ひめぎんホールにて、自助・共助の大切さについての理解を深めることを目的に「えひめ自助・共助推進大会」(愛媛県主催)が開催され、約900人が参加しました。
- 「水害多発時代!タイムライン防災で命を守る!!～平成30年7月豪雨災害を踏まえて～」と題した講演に加え、「平成30年7月豪雨災害における”自助・共助”～これからのコミュニティ防災を考える～」を議題にパネルディスカッションも行われました。
- 国土交通省所有の対策本部車や照明車、愛媛県所有の地震体験車といった体験ブースも設置され、見学や体験等を通して防災意識向上を図りました。



会場の様子



パネルディスカッションの様子



地震を想定した安全確保行動の演習



対策本部車見学



照明車見学



地震体験車で揺れを体験